

パーパス

人と自然を、 技術でむすぶ。

当社は、1907年の創業以来、「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、事業を通じて社会に貢献することを使命としています。

土木・建築両事業を中核としながら、不動産、インフラ運営、再生可能エネルギーなど、幅広い事業を展開してきました。

これからも技術の研鑽を積み重ねるとともに、社会のニーズの変化に柔軟に対応しながら、人々の快適で安全・安心な暮らしと美しい自然を両立させた持続可能な社会の実現を目指し、着実に歩みを進めていきます。

理念体系

経営理念

企業
行動規範

ビジョン

中期経営計画

社長方針
各本部長方針

「堅実経営」と「誠実施工」を信条に、社会から必要とされ続ける企業として、社業の発展を通じ広く社会に貢献する。

1 法令の遵守等

すべての法令について、その遵守の徹底を図るほか、社会的良識をもって企業活動を実践する。

2 社会のニーズへの取組

社会の要請に応え、合理化および技術開発の促進等を通じ生産性の向上を図り、良質な建設生産物を供給する。

3 公正な競争の推進

公正で自由な競争を行う。また、政治・行政との健全かつ透明な関係を保つ。

4 企業情報の開示

広く社会とのコミュニケーションを図り、企業情報を正確に開示する。

5 環境への取組

よりよい環境を創造するとともに、環境保全・再生に積極的に取り組む。

6 社会貢献

地域社会との良好な関係の構築と維持に努め、豊かな社会の形成に貢献する。

7 人の尊重

安全で働きがいのある環境を確保し、個性・創造性を大切にする企業風土を醸成する。

8 反社会的勢力との関係遮断

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは一切関係をもたない。

9 国際社会への貢献

海外においては、現地の法令を遵守することはもとより、その文化や慣習を尊重し、現地の発展に貢献するよう努める。

10 経営トップの役割

経営トップは、本行動規範の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範の上、企業倫理の徹底を図る。万一、本行動規範に反するような事態が発生したときには、自ら問題解決にあたる姿勢を示し、原因究明、再発防止に努めるとともに、迅速かつ正確な情報を開示する。

INDEX

Introduction

奥村組のパーパス・理念体系
編集方針・CONTENTS

SECTION 01

価値創造の源泉

SECTION 02

価値創造を実現する戦略

SECTION 03

価値創造を支える基盤

SECTION 04

価値創造の成果

PICK UP

トップメッセージ

2030年に向けたビジョン

中期経営計画

社外取締役メッセージ

ロゴマークの由来

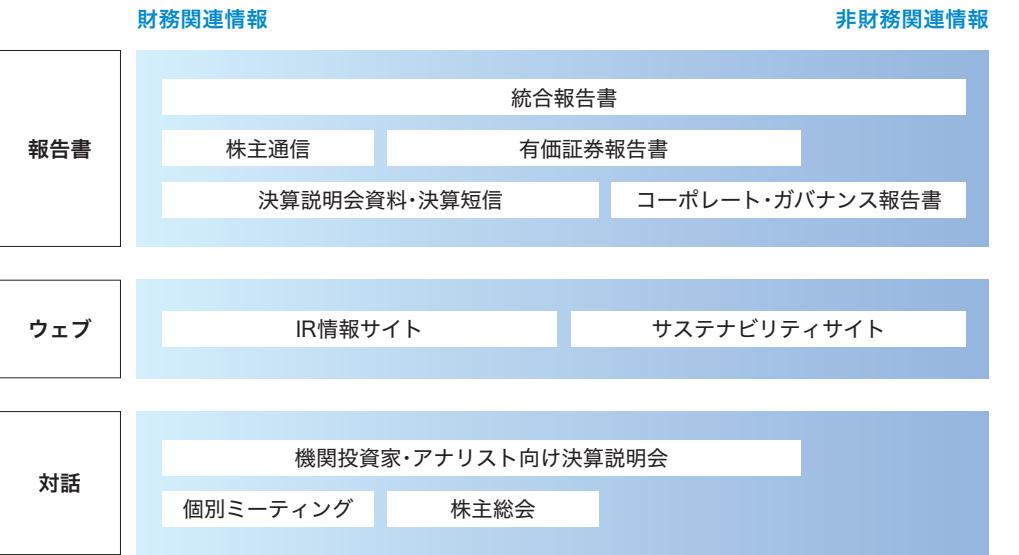
奥村組のシンボルマークは「人」を象徴したものです。これは「人と自然を大切にし、未来づくりに貢献するヒューマン・コンストラクター」を目指すという私たちのこころを表現しています。

統合報告書2026の編集方針

奥村組は、ステークホルダーの皆さまに当社の事業活動全般をより分かりやすくお伝えするために、これまでの「コーポレートレポート」から名称を改め、「奥村組統合報告書2026」を公開します。

本報告書を通じて、当社が技術と人の力で人々の暮らしを支える総合インフラストラクチャー企業として価値を創造するための戦略と、持続可能な社会の実現に向けた取り組みについてお伝えし、ステークホルダーの皆さまとの対話を深めていきます。

情報開示・コミュニケーションの全体像



将来の見通しに関する注意事項

本報告書に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

基本事項

対象範囲：株式会社奥村組および一部関係会社
対象期間：2025年4月1日～2026年3月31日
ただし、一部2026年8月までの情報を含みます。

公開：2026年9月
ウェブサイトにおける提供 奥村組統合報告書2026 (PDF)
https://www.okumuragumi.co.jp/environment/report/2026/

参考ガイドライン

IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」、GRI「GRIサステナビリティ・レポートिंग・スタンダード」、ISO 26000:2010「社会的責任に関する手引」

CONTENTS

Introduction	奥村組のパーパス・理念体系 編集方針・CONTENTS	2 3
SECTION 01 価値創造の源泉	成長の軌跡とDNA 磨き上げてきた強み 価値創造を実現する資本	4 5 7
SECTION 02 価値創造を実現する戦略	トップメッセージ 価値創造プロセス マテリアリティ《重要課題》 ステークホルダーエンゲージメント 2030年に向けたビジョン 中期経営計画 財務戦略 若手社員×経営層 座談会 技術力・人材力・提案力の実践 事業概要 土木事業 土木事業―海外戦略 建築事業 不動産事業等―インフラ運営事業等 グループ企業紹介 研究開発 知財戦略 DX戦略	8 12 13 15 16 17 19 21 24 25 27 28 30 32 34 36 37
SECTION 03 価値創造を支える基盤	環境 人材戦略 安全衛生 人権・サプライチェーンマネジメント 社会との関わり方 コーポレート・ガバナンス コンプライアンス リスクマネジメント 社外取締役メッセージ	39 47 53 54 55 56 64 65 67
SECTION 04 価値創造の成果	ステークホルダーの皆さまとの対話 受賞実績・外部評価 11ヵ年連結財務サマリー 非財務データ 株式の状況 会社概要	69 70 71 72 73 74

INDEX

Introduction

奥村組のパーパス・理念体系
編集方針・CONTENTS

SECTION 01
価値創造の源泉

SECTION 02
価値創造を実現する戦略

SECTION 03
価値創造を支える基盤

SECTION 04
価値創造の成果

トップメッセージ

2030年に向けたビジョン

中期経営計画

社外取締役メッセージ

PICK UP